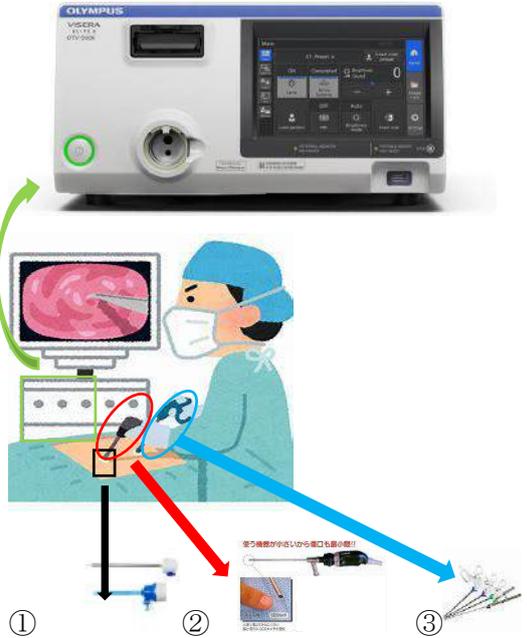


病院で使う医療機器を体験してみよう

長崎県臨床工学技士会 檉本 文平

	<p>●鏡視下ユニットを使って手術の体験 をしてみよう。</p> <p>鏡視下ユニットを使って物を掴んでみよう。</p>
<p>④</p> 	<p>●鏡視下手術とは</p> <p>人体に①トロッカーといわれる筒状の物を入れてその中に②鏡視下用カメラや③鉗子管を入れて手術をします。</p> <p>また②鏡視下用カメラを④鏡視下ユニットに接続することで、お腹や胸の中の映像を画面に表示することができます。</p>

●もっとくわしく知るために

Web ページで、「内視鏡システム」と入力し検索すると、様々な病院のホームページや医療機器メーカーのホームページで紹介しています。

また原理なども図を使って分かりやすく教えてくれます。

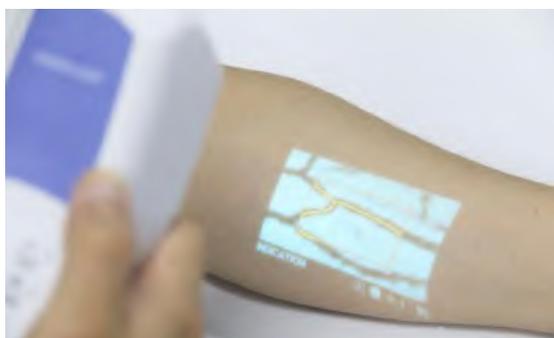
病院で使う医療機器を体験してみよう

長崎県臨床工学技士会 榎本 文平



●静脈可視化装置を体験してみよう

赤外線を腕にあてて静脈を見てみよう。



●なんで見えるの？

人間には動脈血・静脈血が流れてますが、動脈血には酸素を多く含んだオキシヘモグロビン（酸素化ヘモグロビン）が流れています。私たちの身体の組織では酸素が使われます。酸素が使われると酸素化ヘモグロビンからデオキシヘモグロビン（脱酸素化ヘモグロビン）に変化します。その関係で静脈血にはデオキシヘモグロビン（脱酸素化ヘモグロビン）が多く含まれます。

静脈可視化装置とは、静脈血に含まれる「デオキシヘモグロビン（脱酸素化ヘモグロビン）」の近赤外光を吸収する性質を利用して、表在静脈を皮膚上に投影します。

●もっとくわしく知るために

Web ページで、「静脈可視化装置」と入力し検索すると、医療機器メーカーのホームページで紹介しています。

また原理なども図を使って分かりやすく教えてくれます。